琉球大学学術リポジトリ

万書集

メタデータ	言語: 出版者: 公開日: 2021-09-08 キーワード (Ja): 所収コレクション：琉球大学附属図書館宮良殿内文庫, 宮良殿内（みやらどぅんち） キーワード (En): In Collection: The Miyara-Dounchi Collection (University of the Ryukyus Library) 作成者: 松茂氏當宗（筆写）, 2009/6/5 16:49 メールアドレス: 所属:
URL	http://hdl.handle.net/20.500.12000/6232

血痢病血を入病經水を調ひ血崩を
留ニ産婦の古血の多かるを止血黒見を
を治産婦の古血の見下を下し胃素眼
馬ほうり牛ほうりこ等を取り落て
ほまくるびまゝ而朽湯ひ血殘りて瘀衰
こかゝその疔瘡便毒を分一切を治
脛瘡を散し或犬ニ咬馬咬人咬母瘡の
湯等湯水并石湯湯錢油錢少錢
湯にて諸症治する也

一雲龍ヶ田與茱ヶ為血門ニ入て上下
一切ニ血病を治す婦人を血泉溢盈
して此ニ到るを要ニ血道一度敗
ふる時を血泉枯渇して百病蜂ニ
如く起る蓋し婦人の血病を發し
易して治し難し故ニ其の茱ヶ婦人ニ
用ひて大ニ益ひ若ニ血病ありて少後
懷妊せざる婦人與茱ヶを蒸青根熱
たる淫汗ありて毎日烏賊黒栗與

黒ニ同煮喰ハ血道蜜茂し肌肉
活潤し頽安ふらを生し三年にて
必胎成ることを得る或ハ羊肉あり
三七等にあり流白四合入かひ同ニ煮て
毎日少ニ吾ニ一七日進めて喰ひ是
ゆゑに吾又三七等たゞ丸葉陰干
にして粉にし茶ゆり又ハ流白ゆり
ニ当る丸しゆゑ毎朝ニ夏ハ鍋倍湯ゆ
用てし吾

一乗化ゆ白與葉ハ血分に走りて上下
一切の血症を治しゆゑ雲ハ惜ゆゑ理俗
の人民ニ七ハ葉ゆゑ知て用ゆゑ
要法ゆるゆゑを云ふ自己ニ腹中に
血病あることを知て療するゆゑ知て
終ニ害せらるゆゑを免かれ即是成
憐ニ與葉の良葉にして婦人ニ用て
益ゆるゆゑを也し其功能を一ま
びらかに解記して普く流布せしむる

天下一統壽を同せんと欲するに源切
なるに因て也人に伝用せず濟く
世の意甚し
三七を用る方は前文に諸症にして
若し時は根葉骨髓を刺白朱の
入れ浴く黄し落し用ひし又峻湯
赤湯杉湯にて良ハ搗碎汁に茱萸
更に若下楂ハ湯取て付ひし又目に
赤筋を生し或ハ目の縁赤く縁り

根なる時搗碎き目の内に入目皮
熱痰なるべし又諸瘡散し此時ハ
跳入れ用ひし尤丹粉に進し楂
切落し至る時ハ切指を爲す本に連継
三七にて包布切を以て老亜けハ生
内して能継る事漆にて縫なるか
ことし故に山漆に名を得るなり
能ちきの葉の諸症に用ひ浴
にて散に用ひし丸に用ひし
右

一時殊ゟ回與葉に似たるゆゑ殺多
ゆりて見分け難し青を搗碎き豚血に
入交りて見るに殺の二七ハ豚血化して
水となるゆゑ與法を以て其偽を分
ゆゑ是を以考ひ一切の血病を治す
所に知るを所入故に今日換と云云
一政綱ゟ回ハ葉醫生し難して消ひ
易し秘方霖雨早魃に消け易し又
夏の法ハ去木より毛出おて枝葉を喫切

消ひ易し是を植に秋に莨に枝殺
十本切葉に濕地に差置て鼠出る時
葉周の去を掘ひ穴を殺十所に塚所け
穴に心に戻を入二七を一穴に本に植て
去ゟ根を塗くおそへ時にゆゑを置ち
克く醫生するゆゑ反分ゟ早夫の
莨にゆゑ度に置け毛出ハ為去ゆゑ
秋冬に植習せず青のおとさるゆゑ
成立年毎にとして抜きこゝのまゝ老地葉

のことく又牛房のことくも成る毛地位
周りへ毛を去中より堀出し水を以て洗い
清く陰干にして用ることの茶の茶婦人
血路に入て上下一切之血病を治するの
分明にして全不換之貴重の稱する
事明らに知るべし而人百醫血道に
等しき而の仕業也

一又曰小の茶を婦人百病の血病を治するに
費に成ることのなし 産婦又ハ數病好

ことに楊梅瘡以好血路敗りて月々
留り血脈枯渇して胎を交ることなる
ならざるものなり毎日用いて太いに益なり

一又曰心の後ハ血を主とする老婦人ハ愛大の
茶を用て心血を養へ血路明らかにして血病
不生健忘怔忡鬱悸の病を治し云ふ
耳目安らかを出して壽業を延べ
事明に知ることの人也

一時珍曰人參二七ニ云ハ其味ハ人參ニ

似せりこれ紫花ニ三ツ右ニ四ツ合り
故に是を丸て人参ニ志ニ右を消最
與葉婦人百端の血症を治する小霊験
悉く記し難し人をして能壽城ニ
光せるの階梯ニ至る病ニ婦人ハ小の等
丸て毎日半内を用ゐ夫ニ用て新生の
血を表し血乃要蔵し病を未發ニ
免かるゝ事を得るも紫ハ花ニ味噌汁
採ゐし用てし右注ハ與葉ハ家の

此ぶしかゝぶれハ通て復せりハ此事
を知れ来ひ至ニ得ル事を見へ初る時を必ニ
少ニ用て吉

一 玉風菌大の葉ハ夏秋の比ハ黄ハ花を
發し乾る時ハ紫を吐ち核落て苗を結
ぶ事ハ至て遅し故に是を植るに枝を
混ひ入し差を並て髭の出る時に別に
引移し植留せず能蜜生せる也

甘菊用ふる功能書

三月上寅ノ日ニ苗を丸ニ玉英ニ云三月
上寅ノ日ニ葉を丸る是を寅成ニ云九月
上寅ノ日ニ花を丸是を金精ニ云十二月上
寅ノ日ニ根を丸是を長生ニ云與口味
百日ニ胃致濃干為分ニ丸合粉成
絲(キリ)密為丸し日ニ七粒ニ酒ニ服セリハ
百日にして身輕(カルク)潤(ウルイ)一年にして白髮
を黒ニ成年にして落る歯を生し
六年ニ及ハ指(歳)老人ニ返して児童ニ成遊

草薮丸 功能 組織ニ新粉大黄
薄紙ニ而粉ニ成す

此丸ハ玉鳳先生ハ若紀し給ふ所にして
古来ニ要業之法白ぬりニ而桐子の程
丸ニ濃干にして換役任意毎朝取ニ後
塩湯を以て用ひ以て能ニ濃を温み
濕を退け寒を追拂ひ痰飲又ハ胃腸を
去り癩疾を消し疾塊(クロイ)を削除(ケツヌツ)け百
疝の咳嗽喘を止喘急を治し能腎の

縱の粘湯を潤らし吐寒を發出寒氣
安し小後を治し白痢病を消し出寒の
後痛を止め瘀の後光るを小泡季思の
風邪を退け人をして未然を除け一身の
全事を得せしむるの良藥之充人小兒病人
無病人皆是を服して安快を再るの
仙法人

一郎賜先生曰ふの丸ハ百病用て大を益なり
いひとも同ゝ病ひ又ハ鼠毒を解ひ或を

血熱ゆて吐血鼻血大血便血小便血下
血崩血痢病且懷治人ハ亦熱病なる
時ハ用ひ屬ゝ此時別良藥を死
後療治全愈を得て用て吉ハ性ハ
能辛溫ゝ有る故人

肉粉後食ゝ用ひ極

一或人政綱先生ニ問て曰肉粉の肉藥を
喰ハ吾極有ハ吾ハ吾曰傳法ハ是ニ
世俗の肉藥を用ゝ如キハ其ハ少し有る也

やうれと一物にしかるに云の意を
なく梅村并如左人ことに意と乃
くせるゆるものを口稽尓ハゆる也
酒荒酔ゑ
寝て起て日とにはけれ捨ひ
ちゆこと存はなるをうりそ
真書屋子親也ことを お田陽親也に
芳也ひまめこと

西酒荒物語君也花は村濃り匂ひ
押風乃吹はあくとすれ釈迦乃道
教芳の清身一河也鉢浄は袖匂ひ
押捧く詩曰の文子清さす也
押くに君は釈結云升て釈くに
度知ゑ雪は一文寄き生の教
石火矢ぜしあらう唐古梅司会ひ
清丸持を得て釈迦の道度見
ゆる内に前夜ぬ山原乃初接の文子

門立吉日

春戌 夏丑 秋辰 冬未

又ハ三月ハ丙寅辰門を立て吉

南ニ門を立吉日

乙未巳 巳未 癸酉

作門忌

春ハ作東ニ 夏ハ作南ニ

秋ハ作西ニ 冬ハ作北ニ

作家之吉凶

木性之人　酉戌寅丑卯寅午未吉　子辰巳申出
火性之人　子丑寅辰午巳酉戌吉　卯未申寅出
土性之人　午未申戌子寅卯辰吉　酉丑寅巳出
金性之人　卯辰巳未酉申子丑吉　午戌寅寅出
水性之人　午未申戌子寅卯辰吉　酉丑寅巳出

[illegible]

請令請

木性ハ酉ヶ卯迄七年ヶ辰ヶ申迄六年ムヶ
火性ハ子ヶ午迄七年ヶ未ヶ寅迄六年ムヶ
土性ハ午ヶ子迄七年ヶ丑ヶ巳迄六年ムヶ
金性ハ卯ヶ酉迄七年ヶ戌ヶ寅迄六年ムヶ
水性ハ午ヶ子迄七年ヶ丑ヶ巳迄六年ムヶ

家移之時次第

一数水　二数火　三数馬　四数木刀
六数蓋　六数雑物　七数[illegible]

四季人神

去ハ在腸ニ 夏ハ臍 秋ハ右腹
冬ハ在腰 立夏ニ至ハ但ニ在腸
立秋ハ分但ニ在肝ニ
立冬ハ冬至ハ但ニ在心
大周十八日ハ在腎ニ
男女忌日
男忌除日 男ハ避戌日
女ハ忌破日 女ハ避巳日
按立夏法日

壬子 乙卯 戊午 辛酉
年中ニ若惡ニ知日事
正月朔日東風大福南風早
西風ハ兵革小風ハ天下太平
國大安穩之
下人出入吉日
正巳酉 二午丑 三未午 四未酉丑午 五巳酉 六亥
七申卯 八卯 九巳子 十卯巳 十一卯戌 十二未酉
未及戌日

木性　正六十一木智　二七十二金智　三八水智　四九火智　五十土智

火性　正六十一土智　二七十二木智　三八金智　四九水智　五十火智

土性　正六十一火智　二七十二土智　三八木智　四九金智　五十水智

金性　正六十一水智　二七十二火智　三八土智　四九木智　五十金智

水性　正六十一金智　二七十二水智　三八火智　四九土智　五十木智

一土智源泪出　一火智家化出

一土智金智門髮活出

一木水火醫之月元復正れハ大吉

一火性之人火智之月ニ家化三年之内緩

一火性之女火智之月ニ源泪正りハ三月

三年内死

一木金水智之月ニ家化源泪スリハ大吉

甲

子元復様ニ蔵立従様ち入井様ニ城反四立馬立吉

成柱立蔵立ち入出刺様ニ出陣入学火神宗吉

申和合入学下人少女入吉大明日

午元復禮蔵様ニ従様ち入田刺塔反天地和合下人入

辰様子蔵ち入灶又り塔元元復入学吉大明日夜裏

寅元復様ニ田刺井ホリ門立蔵立聟元入学躰大

少人入衣裏タシ大明日

丑井ホリ下人入柱立田刺蔵立門立様子蔵物納

衣裏タシ蔵吉

乙

寅元復家化蔵立四方入学下人入火沖条家[illegible]

酉田刺柱様子蔵天地和合蔵吉[illegible]学宮[illegible]

[illegible]モノタツ様子蔵天地和合蔵吉大明日

巳 元復井ホ田別家愛ホ入学洞貯衣タシ吉地
初合大明日
卯 元復蒔立縦横田カリ入学室出ル
火神祭衣タシ吉

丙 吉

戌下女下人入吉
子 元復袴羌寺入入学洞貯吉イン穴リ
申十恵日大破 陳タ子マキ入学吉
午田カリ聟礼タ子マキ出行入学火神祭吉イン穴リ
辰 聟礼タ子マキ元復縦横入学吉大明日
寅 元復田カリ袴羌縦横蒔立聟礼下女入
室洞吉天地初合日

丁

卯 元復袴羌聟辰縦横下女下人入火神祭衣裳
カシカキ吉大明日
丑 神事タ子マキ与入モノタツ縦横蒔室出シ
吉大明日
亥 室出シ聟礼入学火神祭衣裳タシ吉

酉門立寺入井フリ火神祭カシカキ吉三平日吉
未出行家愛フリ秋八八月十恵日十破日
巳入学衣裳タシ吉元復家愛フリ吉大明日
長八八風

戌

辰 家化下女下人入カシカキ父武日大明日
寅 人入牛馬入吉アハマキ三国さ穴日イン穴リ
子 牛馬タ子マキ田カリ聟礼縦横元復出陳衣裳
戌 家化蒔立門立出行カマーリ井フリ衣裳タシ吉
申 弟大恵日 允シ吉
午田カリ田植アさマキ吉天地初合日

巳

巳 天地初合日与入タ子マキカマーリ麦群室出シ吉
卯 天地初合日与入神事火神祭衣裳タシ大明日
丑与入井フリカマーリ衣裳タシ吉大明日
亥 寺入井フリ下人入吉
酉三ツ日吉聟礼ホカキ種子マキ田植門立
火神祭吉大明日
未イン穴リ

庚

午 従梅タ子マキ室出ル吉大明日
辰 桂子マキ井フリ従梅室出シ火神祭ル吉
寅 桂子マキ井フリ聟取衣裳タシ出津入学室門吉
子 井フリ馬屋立変極柱立出行従梅室門下女下人入衣裳タシ吉
戌 柱立田カリ出行吉大明日
申 茶吉入学吉大明日

辛

未 柱立井フリ桂子マキ出行モノタツ吉大明日
巳 布物タツ家数フリ吉十悪日大破日
卯 門立タ子マキ物タツ井フリ家数フリ入学下女下人入
丑 井フリ布物タシタ子マキ吉五モ日 吉イン穴リ
亥 出行吉神モ八風下女下人入火神カシカキ吉宮出吉
天地和合日大明日
酉 三国さ日吉井フリ物タツ入学室門下人入衣裳タシ吉大明日

壬

申 三国さ六日石スイ門立火神祭下人入衣裳カセ吉 大明日
午 タ子マキ門立カマノリ神事棟上茶吉大明日
辰 棟上入学下人入衣裳タツ吉五武日大明日
寅 元復ハカマ茶ハタマシ柱立棟上宮出シ聟取嫁礼 カシカキ吉

癸

子 元復ハカマ茶天地和合一立経立下人入カシカキ吉
戌 十悪日大破日室出衣タシ吉大明日
酉 三国さ六日石スイ門立火神祭衣裳タシ吉大明日
未 室出シタ子マキ田カリ従梅入学下人入吉大明日
巳 元復ハカマ茶タ子マキ田カリ従梅入学下人入吉衣
タシ吉大明日
卯 元復ハカマ茶タ子マキ出行茶立田カリ柱立従梅
入学下人下女入吉大明日
丑 茶悪日衣裳タシ吉大明日
亥 元復ハカマ茶火神祭吉大明日

井堀大吉日

春 甲乙 夏 丙丁 秋 庚辛 冬 壬癸 冬ニ西壬午
戊戌又甲寅
丁酉戊寅己酉
辛未壬辰

天福日 此日天も福事ん日也

正未二申 三丑四戌五亥六子七巳

八寅九卯十辰十一巳十二午

地福日 此日拝フリ祭吉日又ハ天ハ辛

地神祭り吉

正ハ九申二六十亥三七十巳四八十二辰

大悪日 此日ニン日コヽ日メツ日モツ日大火日

タウク日キモフ日往亡日ラウシヤク

日天火地火トテ大悪日之

春 甲子乙亥 夏 丙子丁亥 秋 庚子辛亥 冬 壬子癸亥

ヒキカフリ日 衣裳調忌日

六七八年九十十子十一正二巳三四五子

家ハ[illegible]遊[illegible]忌日

巳巳庚辛男家忌甲申女家忌

種子 [illegible]吉日

巳巳卯 乙巳未卯 辛卯

鉾嫁[illegible]

六月初庚日未之辛日

葬禮吉方日時

金神七殺ノ方大凶 死人出此方ヲ其家中年内七人出ル方也可忌

甲己歳在午未申酉方

乙庚歳在辰巳戌亥方

丙辛歳在寅卯午未方

丁壬歳在寅卯戌亥方

戊癸歳在丑申酉方

三鏡圖 定葬所ハ方角無凶不忌之定時用戌時ヲ不択善悪ヲ時也葬者不忌土用ヲ但忌掘新穴ヲ也

八龍王 春ハ甲子ノ乙亥此ノ日葬送八人死ス

七鳥日 夏ハ丙子丁亥此ノ日葬送七人死ス

九虎日 秋庚子辛亥此ノ日葬送九人死ス

六蛇日 冬壬子癸亥此ノ日葬送六人死ス

悪日葬人文

孔雀経云一切ノ日ハ皆善一切ノ宿皆賢諸佛皆成德羅皆行願以此誠實言願我成吉祥 書此文ヲ入棺則不嫌善悪四方也無縁

藏云ハ何方成共谷未申立方
時ヲハ何時成共谷付戌時ト葬喪
黄帝軒轅ニ曰正五九ハ卯二六十ハ
午四八十二ハ酉三七十一ハ子ニ此日喪人
十二人亡也

日和考

一朝毎二七晴ニ小毎日変ニ雲六毎
八風
子丑寅卯辰巳午未申酉戌亥
甲乙丙丁戊己庚辛壬癸
右ニ法頼ニ十干十二支ニ行
書ニ合ハ八ツ拂殘数ニ前条
記載ニ載ニ見テ占知ル通

孔明日々天文之占

甲乙丙丁戊己庚辛壬癸
甲乙丙丁戊己庚辛壬癸
子丑寅卯辰巳午未申酉戌亥
外七ツ加テ九ツ拂殘日ハ左記

一ツ残ハ雨二ツ残ハ日和三ツ残ハ朝雨
四ツ残ハ雨五ツ残ハ日雲六ツ残ハ日和
七ツ残ハ雨降八ツ残ハ風廻風吹九ツ
残ハ林雨ト知ヘシ

天家不宜日

一 壬子ハ癸亥迄十二日之間八せんくり
一 甲申ハ癸巳迄十日之間十方くり

蜀湯液尾日

一 乙卯 壬子

右ハ日蜀湯液性逆仕ハ
必難ノ過ハ而雨蜀時ニ出ル
取ハ事

此法ノ湯ニ時四洋

一 此法ニ不願外ハ来ル方
風ニ湯液仕ハ難ハ成ル
[illegible]ニ方ニ取ハ事
一 却ハ湯ニ南風ニ南ニ[illegible]
北風ニ北ニ[illegible]

共相國後所有

一 成成

右之日御海法ニ於難成法ニ

之義ニ於ハ御取ニ可

一 まとき後之事ニ於風ニ難成ニ

御海法ニ於ハ嫌ニ御取ニ事

金神遊行日

春ハ乙卯ヨリ東ノ宮六日ニ

夏ハ丙午ヨリ東ノ宮六日ニ

秋ハ辛酉ヨリ西ノ宮六日ニ

冬ハ壬子ヨリ北ノ宮六日ニ

金神ノ方角ヘ移ル時守札

云 西十阿 東南字 北大行 廻 匠 工 ・ 氣 ・ 匠

江

河を飛りハ飛るこ去を動りし
左りてハよし

一 同とハ地のふくの成始日こ寺を立
四方を取り去を動し四を立井塚
左り桂子府神を多くさいよあ
始三月の内に左りらを まふくる万
よし

一 可を八病純成始日こ墓を立
吉水飛りす府万已ろし

人に相語不調日

毎月四十日方六日八日十五日
方二つ方ゆく
大去小去之事
庚午方七日之日大土成寅ハ方七日
之日小去
石部日生万男女大去生子ハ辰長
小去生子ハ亀し
耳聞時吉凶之事
子寅寅未丑吉寅ハ口舌卯吉
辰子吉巳口舌午吉未吉申ハ丑
酉吉戌ハ死る二夫ハよし

あらやう
子巳申丑戌辰寅辰卯卯未申辰辰未巳子
午卯未未丑寅申卯巳酉卯辰戌巳寅子寅
うけむけの事
木性 不成夫子丑寅ハ卯七十うけよし
辰巳午未申五十むけあし
火性 子丑寅ハ卯辰巳午七十うけよし
未申不成夫五十むけあし
土性 午未申不成夫子七十うけよし
丑寅ハ卯辰巳五十むけあし
金性 卯辰巳午未申不七十うけよし
成夫子丑寅ハ五十むけあし
水性 午未申不成夫七十うけよし
丑寅ハ卯辰巳五十むけあし

壬癸 卯辰 丑年 罡 巳未 亥戌 利 申午 方 徳 子寅 方

罡者一切遠之用之

命者万事吉用之

罡者万事破害用之

利者万事悪道ハ用之

徳者万吉行諸用之

金光之方

正月五月九月 二月六月十月 三月七月十一月

四月八月十二月

七月十一月 八月十二月 九月 月

十月二月 十一月 月 十二月 月

但正月より十一月ハ八方ニ

子寅辰午申戌月辰方に向ふべし 二月

卯巳未酉亥丑ノ月 二月 二月

寅午戌月巳ノ方ト知べし

地火日 土

但正月より

但し

巳卯 乙亥 未

十二 午巳子午 二卯未三午申 巳五

煙之

行船忌日

水痕忌大月初一初七十一十七日

廿三廿七小月初三初七十二廿六日

右忌造船行船

諸船為船不仕日之事

但唐人分得事ん

毎月初日十五日廿一日九日十七日

三月五日七日十七日六日十二日

毎月辛日為ん事

正十日廿七大風二月四十二日廿六日行

辛日十七日廿七日廿四風ふん

五、九十七十四日中日六、十九日

九十七日廿七、十九日廿六日廿四

右日八、三十七十八日廿七日廿四

九、十一日十五日十九日大風ふん十、十五日

十八十四日廿七日風有ん十一、一日十九日

大風ふん

右日能ゑ吹味して船出ふ事

右志けや事無疑

年中悪日

正月七十

一ハ十日カハカ二ツ左ニ差人ハ[illegible]
悪ヤし

一ハ十二ツカ二ツカ三ツ[illegible]
[illegible]

一ハ十三ツ十四ツカ四ツ世ニ出リ[illegible]
[illegible]

右ニヶ月九日数ニ終ヒし内右ハ悪ヤ
残リ日数ハ[illegible]

二月八十一

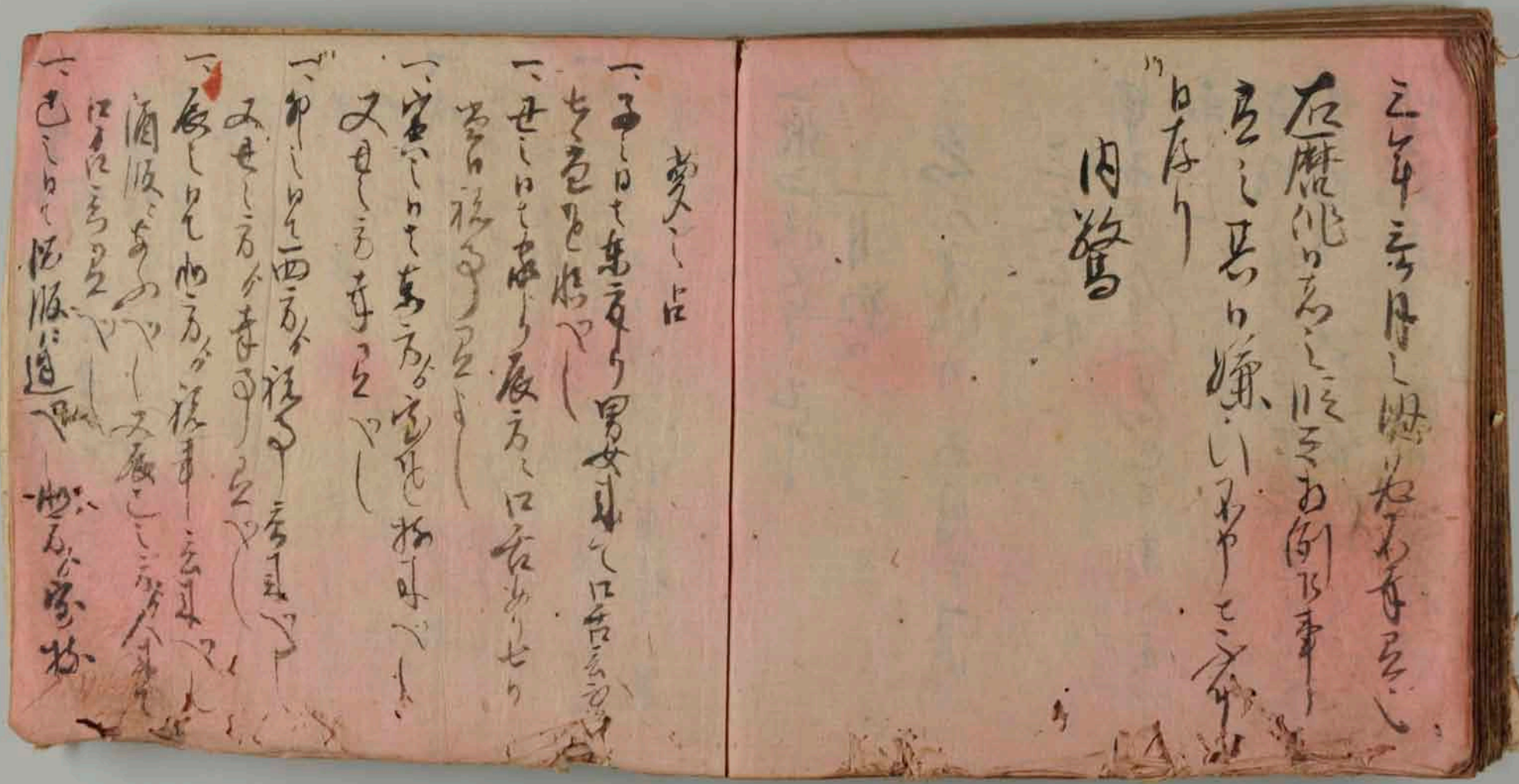
一ハ九ツ十七ツカ五ツ為ス[illegible]
一ハ十ツ十九ツカ七ツ[illegible]

大刀ニ通ル事
一ハ十日カ二ツ世ニ出ヲ為ス[illegible]
悪事ニ[illegible]悪人ニ通シ
右ニヶ月大日数ニ終ヒ内右ハ
悪日残リ日数よし

三月九十二

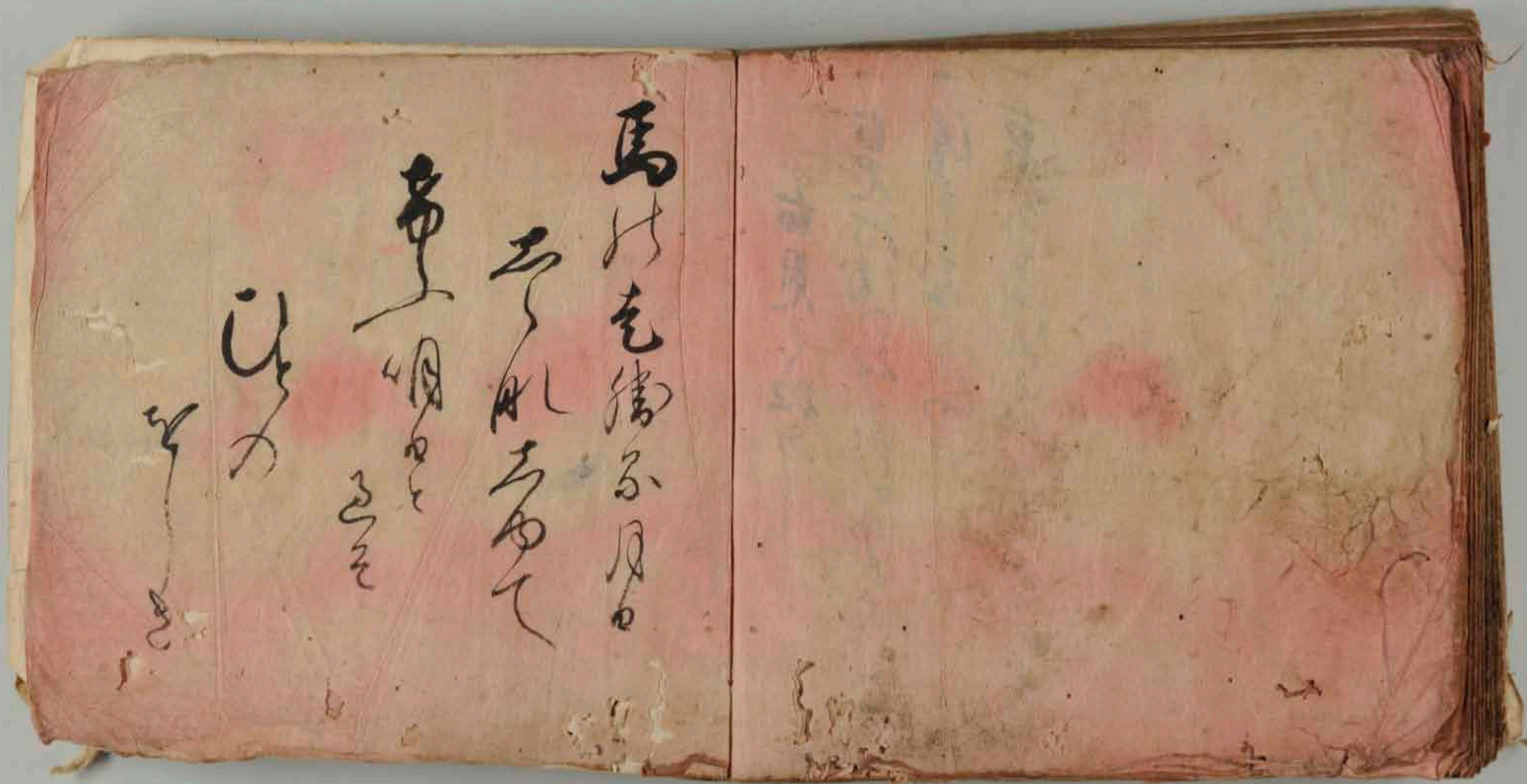
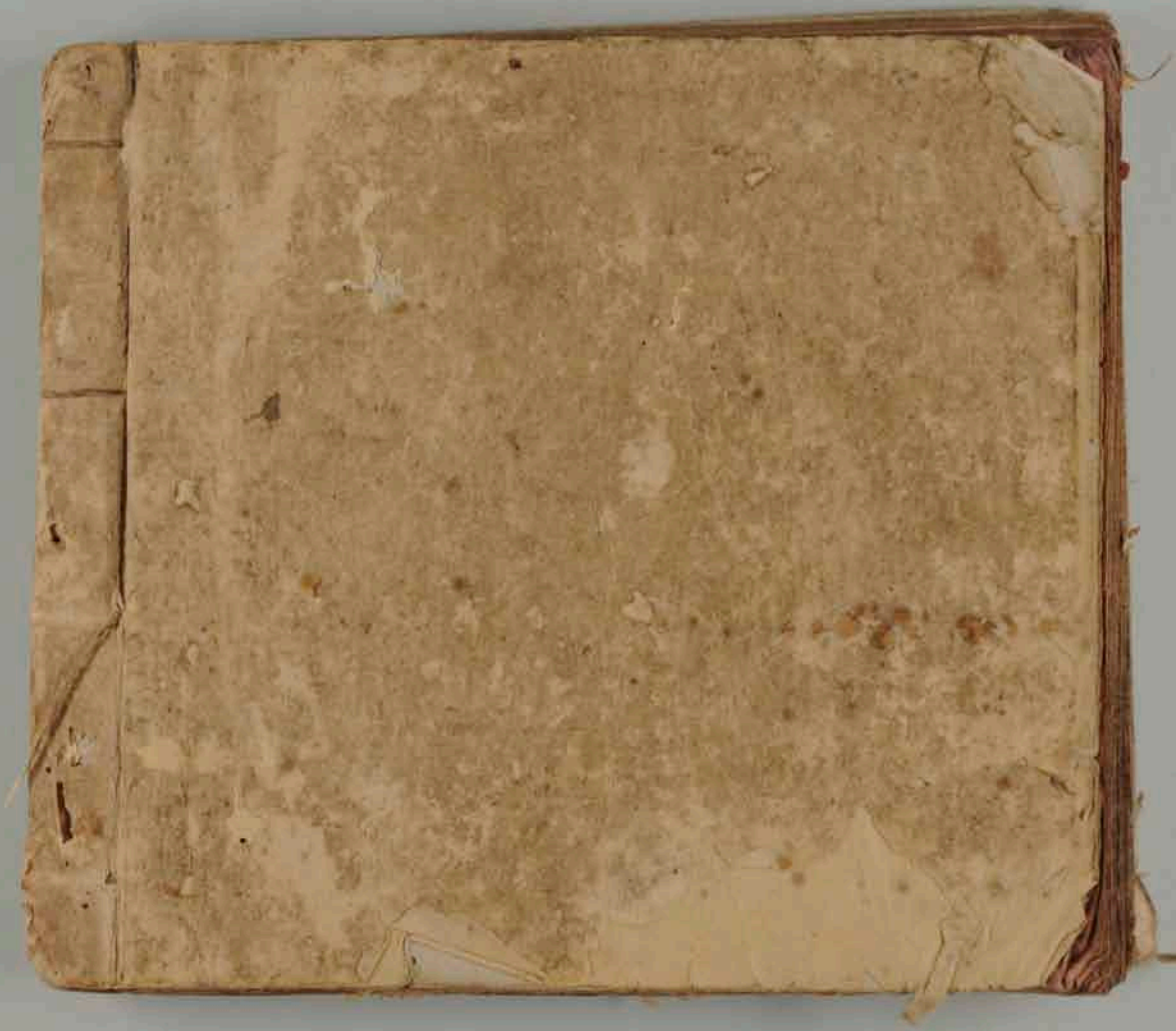
一ハ九ツ十七ツカ五ツ行ハ悪事ニ[illegible]
[illegible]
一ハ十二ツカ八日為ス[illegible]
一ハ十三ツカ二ツカ[illegible]
[illegible]

右ニヶ月九日数ニ終ヒ内右ハ



三年三月之間ハ如何事ニ見ヘ
右歴能ハ高之所ニ有之御事
良之其日嫌いあれ之事
日なり

内鶯

夢之占

一、子之日ハ東方より男女来て口舌云事
也急を始べし
一、丑之日ハ夜より辰方ニ口舌あり也
当日祝事ニ見よし
一、寅之日ハ東方ニ宝を拾事べし
又丑之方ニ事ニ見べし
一、卯之日ハ西方ニ祝事ニ云事べし
又丑之方ニ事ニ見べし
一、辰之日ハ北方ニ祝事ニ云事べし
酒服ニ事ニ見べし又辰之方ニ人来て
口舌云事ニ見べし
一、巳之日ハ酒服ニ過べし 北方ニ宝拾